

1988年度社会学（社会文化）コース学事報告

1988年

4. 1 西川善介教授（在任期間1968. 4—1988. 3）定年退職に伴う後任人事として米地實教授（村落社会学、家族社会学担当）をお迎えし、増員人事として広田康生講師（都市社会学担当）をお迎えした。前任の芥川集一教授、柴田弘捷教授、宇都榮子教授に加えて、社会学コースは専任教員5名となった。
社会学コース所属の学生は2年次68名、3年次55名、4年次（社会文化コース）68名の計191名。
4. 1—7. 26 前期授業期間
7. 27—9. 17 夏期休暇期間
7. 29—7. 30 廣田康生担当社会調査法実習。調査地は東京都東池袋4・5丁目
7. 31—8. 1 柴田弘捷担当社会調査法実習。調査地は静岡県浜松市
8. 25—8. 27 宇都榮子担当社会調査法実習。調査士は神奈川県川崎市
9. 17—9. 18 米地實担当社会調査法実習。調査地は神奈川県平塚市
9. 19—2. 7 後期授業期間。この間12. 27—1. 8は冬期休暇期間。
10. 12 人文学科1年次生に対して「社会学コースについてのガイダンス」実施。
10. 26 1989年度社会学演習Ⅱ（3. 4年次）説明会実施
10. 26—11. 2 1989年度社会学演習Ⅱ所属申し込み用紙提出期間
11. 2 1989年度社会学演習Ⅰ（2年次）説明会実施
来年度2年生は100名
11. 2—11. 8 1989年度社会学演習Ⅰ所属申し込み用紙提出期間
11. 9 1989年度社会学演習Ⅰ・Ⅱ所属決定通知掲示
11. 12 社会学コース個人カード作成。今年度よりコース所属の学生に記入してもらい研究室にて保管することとなった。
12. 15 卒業論文提出最終日
1. 19、24、25 卒業論文面接
2. 8—3. 31 春期休暇期間
2. 12 文学部入学試験
3. 16 社会学コース専任教員・非常勤教員懇談会開催
3. 22 卒業式。社会文化コース卒業生58名
『専修社会学』創刊号発刊